

慶良間の 3 つのダイヤモンド

阿嘉島は、座間味の南の約 5 km のところに位置しています。隣接する慶留間島と外地島とは橋でつながっています。

ダイヤモンドの形をした阿嘉島は、主な慶良間諸島の中では一番小さな島です。人口は約 300 人、渡嘉敷島と座間味島の半分です。森林が島の大部分を覆っていて、国指定天然記念物であるケラマジカの住み家となっています。阿嘉島にある北浜ビーチは、群島の景色が一望できる 1km 続く砂浜で、慶良間の中で最も綺麗なビーチと言えるでしょう。この島には 3 か所の展望所と数多くのダイビングスポットがあります。

全周が 5km しかない山の多い慶留間島は、慶良間の有人島の中では最も人口が少なく、その人口は約 60 人ほどです。クバの原生林で覆われたこの島は、北西の屋嘉比島と同じく、ケラマジカの保護区域です。ここには、中国との貿易時代に栄えた船乗りの家として現存する歴史的建造物、高良家があります。

外地島はもともと平坦な島であったため、地元の空港を建設するには最高の場所でした。現在、島の約半分が空港で、残りは森林です。人は住んでいませんが、地元のウミガメたちが好んで海岸に卵を産みに外地にやってきます。ここにも展望所が 1 ヶ所あり、自転車で橋を渡って訪れると楽しめます。ムカラク島は、外地島の南にあり、有名なダイビングスポットがあります。